



令和7年3月5日

橋本図書館へのビジネス関連図書の寄贈について ～ 橋本エリアにおける新たなビジネス創出環境の整備に向けて ～

株式会社さがみはら産業創造センター（SIC、相模原市緑区西橋本、代表取締役 橋元 雅敏）では、橋本図書館にビジネス関連図書を寄贈することになりましたので、お知らせします。

「リニア中央新幹線」開業による多様な人材、企業等の集積が期待される橋本エリアが新たなビジネス、イノベーションが生まれる拠点になることを目指し、橋本図書館のビジネス支援機能の充実・強化に協力させていただきます。

今後も、意欲のある起業家や新分野進出などを旨とする中小企業を支援する総合的なインキュベーション活動を通じて地域経済の発展に貢献できるよう、積極的に取り組んでまいります。

1. 日時 令和7年3月7日（金）14：00～15：00

2. 場所 相模原市役所 第2別館 5階 教育委員会室

3. 出席予定者 相模原市 教育委員会 教育長 鈴木 英之 様
教育局長 河崎 利之 様
生涯学習部長 鈴木 秀太郎 様

(株)さがみはら産業創造センター 代表取締役 橋元 雅敏
取締役 総務部長 稲垣 英孝

4. 寄贈先 橋本図書館

5. 寄贈図書 154冊

6. その他

◇さがみはら産業創造センター（SIC）について

総合的なインキュベーション活動を通じて地域経済の発展に貢献するため、相模原市、（独）中小企業基盤整備機構及び民間企業等の出資により、平成11年に設立したインキュベーション施設※です。

※ 事業を志す人に、事業開始から成長に向けて様々な支援を行う起業家育成施設

◇「子どもアントレプレナー体験事業」について

小学生を対象に「従来の経験や知識などを基に作り上げられた固定観念に捉われることなく、新たな領域に、自ら考え出したアイデアで、失敗を恐れずに挑戦する気概に溢れた人材」を育成することを目的に開催しています。

※平成13年の開始以来、参加者の累計は970名

【主な認定】

これまで取り組んできた「公共性・公益性が高い効率的な実施」が評価され、総務省「第三セクター改革等の先進事例」に選定されています。

◇ 2017年3月 総務省「第三セクター改革等先進事例」選定

事例名：地域の企業経営者の経営参画による地域産業振興

事例概要：第三セクターの株式会社であるSICは、地域の企業経営者が経営に参画することで、民間企業の経営感覚を重視した経営を行っています。

同社の経営には地域産業界の経営者が参画しており、行政だけでは実施することが難しい、民間活力を導入した地域経済の活性化に必要な事業性、即効性、持続性が高い事業を実施しています。

第三セクター改革等先進事例集(P.520)



参考：相模原市発表資料



「第三セクター改革等先進事例集」から一部抜粋

小学生を対象にした「子どもアントレプレナー体験事業」や企業経営者を対象とした「経営塾」などの人材育成に関する取り組みについては、収益の見込みはないが、将来の地域産業振興に必要な不可欠な投資として実施している

【本発表資料の問合せ先】

株式会社さがみはら産業創造センター（担当：事業創造部 金澤）

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-21

TEL：042-770-9119 FAX：042-770-9077